

緑と彫刻のある町



今年も古中尾地区でかかし祭りが開かれました！（関連記事は8ページ）

10月の行事【ご案内】

- 1日(水) 戦没者追悼式（改善センター）
- 5日(日) 各小学校運動会
- 8日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 11日(土) つなぎ朝市（グリーンゲート広場周辺）
- 12日(日) 町民体育祭陸上競技大会（総合グラウンド）
- 14日(火) ポリオ生ワクチン投与（改善センター）
- 15日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 22日(水) 行政相談（役場1階和室）
- 26日(日) つなぎ田んなカデコボンバレー大会（川内地区）
- 26日(日) 福祉スポーツ大会（総合グラウンド）
- 開催中 中村賢次展「うつろいのゆくえ」（美術館、～11/9）

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2008
Vol.513

10

長寿は町の宝 いつまでもお元気で！



9月12日、改善センター、赤崎漁村センター、平国コミュニティセンターの3会場で敬老会が開かれました。対象となる70歳以上のお年寄りは1447人。平国校区の会場では福島副町長が「長寿は町にとって宝です。これからも苦しい時代を乗り越えた皆様の豊富な知識と経験で、私たちをお導きください。」と挨拶し、表彰状と記念品を贈りました。式典の後は昼食をとりながらの演芸会が行なわれ、趣向を凝らした出し物に大きな拍手が沸いていました。

敬老会で表彰された方々は次のとおりです(敬称略)。

●敬老者(70歳以上)

津奈木校区 997人

赤崎校区 234人

平国校区 216人

●最高長寿者

伊藤シズヲ(102歳)

●最長夫婦(結婚70年)

賤部榮喜・ツタヘ

農中三澄・キクノ

●金婚夫婦(17組)

◇津奈木校区

成田満・春江

鶴野輝昭・輝子

白坂松雄・壽子

宮嶋辰雄・トミ子

伊藤秀志・ノブ子

田中堅・ミスエ

原野忠行・ツギエ

椎葉正一・豊子

石田勝・チク

◇赤崎校区

津々木忠義・タマエ

岩崎勝敏・アツコ

伊藤正一・キヌ子

岩崎清・恵子

◇平国校区

福山重俊・チエ子

村上恭司・國子

松本泰正・ミシ

濱田友彦・トミ子

●結婚60年表彰(10組)

◇津奈木校区

竹永脩人・スミコ

日隈光・リツ

川崎武松・シヨリ

柳迫吉雄・タスエ

佐々木正信・アサエ

村口勝・シツエ

山路熊助・アイ子

下川正男・スエ子

◇赤崎校区

上村武春・ヒサ子

吉野幹男・貞子

●結婚70年表彰

◇津奈木校区

賤部榮喜・ツタヘ

農中三澄・キクノ

●米寿(人)

◇津奈木校区

山崎アキコ・津奈木初喜

鶴野マサ子・中嶋シズ

宮嶋ヤエ・柳迫ナツエ

林田ミツエ・前坂マキ

成田チエ子・藤本ムツ

西川キミ・船場ヨシ子

森下國巳・山下市八

山下起代・増田シズカ

森山中・山口ハナ

黒田ミツノ・古本勝記

岩本止・楠本トメ子

前田サモ・山本義明

坂口キミコ・田上力ナ子

久村チク

◇赤崎校区

伊藤達彦・上村ハツコ

田嶋末信・森本スエヲ

森山清・森山ツルエ

諫山保澄・千々岩正嗣

◇平国校区

福田シゲノ・安田ハル工

長濱豊満・鬼塚定義

濱田忠光・村上ハル工

●寿詞

◇津奈木校区

賤部榮喜・新立ミツエ

増田正恵・林田ミツコ

山下トミエ・福島円太

林田キヨ

◇赤崎校区

伊藤嘉次郎



↑平国会場では、平国小1・2年児童による催しも実施。踊りの後には、おいしいちゃん・おばあちゃんへの日頃の感謝の気持ちを一人ひとり発表しました。



↑津奈木会場を爆笑の渦に巻き込んだ倉谷劇団



↑合串の坂本冬美とゆかいな仲間たち(平国)

婦人会から祝敬老 「これからもお元気でいてくださいね！」

9月12日、敬老会の会場で、津奈木町連合婦人会による「結核予防キャンペーン」と「交通安全キャンペーン」があわせて行われました。



結核予防について

結核の初期症状は風邪にそっくりなので見過ごしがちです。咳が2週間以上続くなどの症状があったら専門医の診断を受けましょう。

交通安全について

これからは日暮れも早くなり、特に夕方の事故等には注意が必要です。運転者は早めのライト点灯、歩行者は明るい服装や反射材の着用につとめるなど、交通安全に心がけましょう。

第50回熊日金婚夫婦表彰伝達式

9月10日、改善センターで第50回熊日金婚夫婦表彰伝達式がありました。今年は、昭和33年に結婚された17組を表彰。伝達式では、熊本日日新聞社の高宗孝輔同次長から参加された夫婦全員に表彰状と記念品が手渡されました。受賞者代表挨拶では、鶴野輝昭さん(写真)が「本日はありがとうございました。これからも夫婦互いにいたわり合い、元気で長生きしたい。」と挨拶されました。



大字津奈木3地区で防災講習会

9月4日、古中尾地区と倉谷地区を対象に、9日、中尾地区を対象にそれぞれ防災講習会が実施されました。これは、火災に対する予防活動の一環として実施されたもので、当日は、住宅用火災警報器の設置義務やてんぷら油火災時の留意点に関する講話のあと、実際にてんぷら油火災用の消火スプレーや消火器の取り扱い方法についての実技が行われました。



平国女性分団の模範演技に歓声

8月24日(日)、阿蘇市の農村公園あびかを会場に開催された「第27回熊本県消防協会消防ポンプ操法大会」において、本町の平国女性分団が特別参加し、通常点検の模範演技を披露しました。会場からは、平国女性分団の機敏な動作と隊員全員の動きが揃ったすばらしい演技に、大きな拍手と歓声が沸き起こりました。女性分団の今後益々の御活躍を期待します。



秋の全国交通安全運動を展開！

―各種キャンペーン・シルバードライビングスクール・交通安全クリーン作戦等を実施―

9月22日、秋の全国交通安全運動の実施に伴い、水俣市総合もやい直しセンターで「水俣・津奈木地区交通安全事故防止推進大会」が開かれました。本大会は、交通安全運動の周知徹底や交通安全意識の高揚を目的に開催されたもので、本町からは、交通安全協会評議員、交通指導員、連合婦人会（交通安全母の会）、老人クラブ連合会、各事業所から約70名が参加しました。



9月24日、水光社津奈木店前でシートベルト着用促進キャンペーンが行われました。これは、全席シートベルト着用とチャイルドシート着用の周知徹底を図るため、連合婦人会（交通安全母の会）が中心となって行われたもので、当日は、水俣警察署と母の会会員約10人が参加して、啓発用のチラシを配布し、シートベルトとチャイルドシートの着用を呼びかけました。

9月24日、水俣自動車学校で老人クラブ連合会などの参加によるシルバードライビングスクールが開かれました。これは、年々増加傾向にある高齢者の交通事故防止等を目的として実施されたもので、当日は、自動車の点検方法と自動車運転の実技テストなどが行われ、実技テストでは本町から9名が参加し、前田竹男さんが優秀賞、齋藤艶子さんが特別賞を受賞されました。



9月26日、町内業者によるカープミラーなど交通安全施設の点検及び清掃が行なわれました。参加された業者は次のとおりです。
坂口建設、鳥居自動車整備工場、豊崎建設、松本医院、大富建設、肥薩瓦、村上建設、南興建設、新立産業、山口商店、野崎土木、平国野崎建設、むつみ交通、太陽生コンクリート、諫山産業、農協（順不同）。
ご協力ありがとうございました！

交通安全は地域から！交通安全全国キャラバン隊歓迎式開催

9月1日、文化センターで全国交通安全キャラバン隊の歓迎式が開かれました。この全国キャラバンは、内閣府の委嘱を受けて、（社）全国交通安全母の会連合会による手作りキャラバン隊が交通安全啓発のために全国を巡回するもので、県内では、多良木町の出発式を皮切りに、本町・上天草市・天草市の順に歓迎式が行われました。当日は、交通安全母の会、交通安全協会、交通指導員、老人クラブ連合会、保育園園児・関係者、安全運転管理者協議会、PTAなど220人を超える参加のもと、各種式典が行われました。



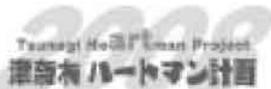
↑津南保育園園児による歓迎アトラクション



津奈木中で日本画家・中村賢次氏の出前授業

9月11日、津奈木中学校美術室で、現在、つなぎ美術館で展覧会を開催中の日本画家・中村賢次氏による日本画の出前授業が開催されました。今回の授業では、日本画の技法のひとつである「ため塗り」に挑戦。生徒たちはたつぷりと水を使いこじみを利用するこの手法を用いて、用意された短冊に季節ものの栗を描きました。同氏は授業の中で「日本画においては、季節の移り変わりを捉えることが大切であり、さらに自分が生まれ育った津奈木の自然の美しさや大切に気づくことがとても大事なこと」と話されました。なお、同氏の作品展「うつろいのゆくえ」はつなぎ美術館において11月9日まで開催されます。

参加者募集



ハートステージ第3弾 羽ばたけ！夢のつばさ

注目のハートステージ第3弾のテーマは津奈木町の文化的シンボル「野外彫刻」。未来へ羽ばたくように大きくつばさを広げる《とぎの翔^{つばさ}》を美術家の岡山直之さんと一緒に夢いっぱい演出します。

- ◆日時 平成20年10月26日(日) 午前10時～午後2時
- ◆場所 つなぎ美術館及び野外彫刻《とぎの翔》周辺
- ◆対象 小学生から大人まで(小3以下は保護者もご参加ください)
- ◆定員 20人(先着順)
- ◆参加費 500円
- ◆問い合わせ・申し込み先 津奈木ハートマン計画実行委員会(つなぎ美術館内) ☎61-2222

※雨天時は内容を変えて実施します。なお、昼食は各自でご用意ください。

芸術・食欲の秋を満喫 2008 舞鶴城公園ミュージアムコンサート

→水俣演奏家協会の演奏の様子。
左から鬼塚直子さん、光山聖子さん、川元慶子さん。当日は、ほかにも地元・川内バンド等の演奏も披露されました。



9月24日、舞鶴城公園ミュージアムコンサート「千の風にのせて〜第2章〜」が開催されました。今年で2回目となるこのコンサートには、昨年に引き続き水俣演奏家協会から3名の奏者を招いて行われ、秋らしい涼やかな雰囲気の中、その雰囲気にとりまかれた美しい演奏が披露されました。来場者は、テーブルに用意された軽食を楽しみながら、とても満足した様子でした。

第18回つなぎブロンズマラソン大会

秋のイベント☆参加者募集

- 期日：平成20年11月9日(日) 雨天決行
- 場所：津奈木町総合グラウンド
- 種目：3kmの部、5kmの部、10kmの部、ファミリーの部
- 参加料：一般3,000円、高校生1,500円、小中学生1,000円、ファミリーの部4,000円
- 申込期限：平成20年10月10日(金) ※当日消印有効

「つなぎブロンズマラソン大会」事務局(津奈木町教育委員会内) ☎78-5400

第4回つなぎ田んなか・デコボンパレー大会

- 日時：平成20年10月26日(日) 午前9時45分開会式
- 場所：川内地区内田んぼ
- 参加資格：小学生以上の男女で遊び心と健康に自信のある方
- チーム編成：ゲーム出場人数は4名(登録は7名まで)
- 参加料：1チーム3,500円(昼食・保険込)
- 申込期限：平成20年10月15日(水)

デコボンパレー事務局(津奈木町役場振興課自立振興班内) ☎78-3111(224・225)

特設行政相談所の開設

10月20日(月)から26日(日)

まで秋の行政相談週間が全国一斉に展開されます。町でも次のとおり特設相談所を開設します。行政に対するご意見、苦情など何でもご相談ください。秘密は固く守られます。お気軽にお越しください。

●日時

10月22日(水)

午前10時～午後3時

●場所 役場1階 和室

●対応者

行政相談員 林 生也

●問い合わせ先

総務課総務班

☎78-3111(214)

土地活用

みんなで創る美しい町

10月は土地月間、10月1日は十と一「土」で土地の日です。土地基本法では、次の4つの基本理念を定めています。

- ①公共の福祉が優先します
- ②計画に従った適正な利用が大切です
- ③投機的な土地取引はいけません
- ④利益に応じた適切な負担が求められます

土地の有効利用について、みんなで考えましょう。また、一定面積以上(本町では1万㎡以上)の土地取引をしたときは、契約締結日から2週間以内に権利取得者(買主)が届出をする必要がありますので、注意をお願いします。

●問い合わせ先

総務課企画財政班

☎78-3111(216)

急性灰白髄炎(ポリオ)生ワクチン投与を行います

受診時は、母子健康手帳と予防票を必ずご持参ください。

●日時

10月14日(火)

午後1時～2時受付

(予約は正午から)

●場所 改善センター・和室

●対象児

・生後3か月から90か月で2回未投与の方

・昭和50年から52年生まれの希望者(有料:500円)

※厚生労働省の調査でこの期間に生まれた方の抗体保有率が低いことが分かっています。

●問い合わせ先

住民課福祉班

☎78-3111(116)

耕作放棄地解消緊急対策事業のご案内

この制度は、農振農用地区域内の耕作放棄地を復元される農業者の方等へ助成金を交付する制度です(基本額は10アール当たり3・4万円、初年度のみ交付し、解消後3年以上耕作することが必要です)。制度の詳細等は、次の連絡先までお問い合わせください。

●問い合わせ先

振興課自立振興班

☎78-3111(224)

普通救命講習会のご案内

応急手当の正しい知識と技術を身につけるため救急法の講習会を実施します。

●内容

心肺蘇生法、AED取扱法、止血法など応急手当等の実技

●日時 10月19日(日)

午前9時～正午

●場所 消防本部講堂

●対象者

中学生以上先着20人

●受講料 無料

●申込期間 10月6日～14日

●問い合わせ先

消防本部警防課

☎63-11191

2008年漁業センサスを11月、全国一斉に実施します!

漁業センサスは、日本の漁業の生産や就業の状況、漁村や水産物の流通・加工業の実態を把握し、水産行政施策推進のために役立てることを目的とした、5年ごとに実施される大切な統計調査です。

農林水産省が都道府県・市区町村を通じて実施し、漁業者や水産関係者の方々のところへ、調査員が調査票の記入のお願いに伺います。

調査内容は、統計資料作成のためだけに使用し、その他の目的には一切使用しません。漁業者や水産関係者の方々には、大変お手数をおかけ致しますが、調査へのご理解とご協力をお願いします。

○総務課企画財政班 ☎78-3111(217)

特定健康診査の受診には 受診券と保険証を忘れずに!

来月、町の住民健診と同時に津奈木町国民健康保険の特定健康診査及び後期高齢者の健康診査を実施します。

健診には、受診を申し込まれた方へ送付しております問診票など同封の「特定健康診査受診券」または「健康診査受診券」と「健康保険証」が必要となりますので、必ず健診会場へご持参ください。

受診券は、A4の用紙で、40歳から74歳までの方はピンク色、75才以上は青色となっていますので間違わないようご持参ください。

特定健康診査は健康維持に大切な健診です!国民健康保険に加入の方は必ず受診しましょう!

問い合わせ先 住民課 ☎78-3111

- 住民検診について 福祉班 (内線 116・118)
- 特定健康診査等について 保険班 (内線 119)

ごみの分別収集等に関するお知らせ

●住民課住民班 ☎78-3111 (113・115)

広域クリーンセンターへの資源ごみ（缶・金属類・ガラス類・プラスチック類・紙・衣類など）の直接持ち込みはできませんので注意！

家庭から出された資源ごみは、広域クリーンセンターへ直接持ち込みは出来ません。広域クリーンセンターへ持ち込みが出来るのは、可燃ごみだけとなっています。

なお、資源ごみは、毎週水曜日に本町地区及び海浜地区に分け実施しています。直接ごみ処理場に持ち込む場合は無料で受け付けます（事業系資源ごみは有料・一般粗大ごみ有料）。

詳細については、すでに配布しております「平成20年度版ごみ収集計画表」をご覧ください。

STOP! 不法投棄は重大な犯罪です!

町では、不法投棄対策として監視パトロールを実施し、未然防止や早期発見に努めているところですが、人目につきにくい場所や山間部などで、不法投棄が後を絶ちません。不法投棄した場合、5年以下の懲役または1000万円（法人には1億円まで加重ができる）以下の罰金という厳しい罰則が設けられています。不法投棄の未然防止等について、皆様のご協力をお願いします。



←先日のパトロールでは、電化製品類の不法投棄が発見されました。

●お詫びと訂正

先月号9ページの「2008年津奈木町長寿100傑」の記事に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

お詫びして訂正いたします。

(正)	NO.	地区名	氏名	年齢	性別
	66	倉谷	堀田 益雄	91	男
(誤)	NO.	地区名	氏名	年齢	性別
	66	古中尾	田口 フクエ	91	女

九州統一「マイバッグ・キャンペーン」実施中!
 ごみの減量やリサイクルを進めるため、今年も10月1日から10月31日までマイバッグキャンペーン(買い物袋持参運動)を実施します。買い物袋は、自分の買い物袋(マイバック)を持参し、レジ袋の使用や過剰包装をやめるなど、ごみの減量に努めましょう。
 ●問い合わせ先
 住民課住民班
 ☎78-3111 (113)

年金に関するお知らせ 国民年金保険料を追納しませんか?

国民年金保険料の免除等の承認を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、受け取る年金額が少なくなりますが、受け取る年金額を満額に近づけたいと考えている方は、免除等の承認を受けた期間を10年前までさかのぼって納めること(追納)ができます。

なお、保険料の免除や若年者納付猶予、学生特例を受けた年度から起算して3年度目以降に保険料を追納する場合には、承認を受けた当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。平成20年度に追納する場合の金額は次のとおりです。

承認を受けた月の年度	追納額(1カ月分)		承認を受けた月の年度	追納額(1カ月分)			
	全額免除	半額免除		全額免除	半額免除	4分の1免除	4分の3免除
平成10年度	16,590円	—	平成15年度	13,970円	6,980円	—	—
平成11年度	15,950円	—	平成16年度	13,770円	6,880円	—	—
平成12年度	15,320円	—	平成17年度	13,810円	6,910円	—	—
平成13年度	14,740円	—	平成18年度	13,860円	6,930円	3,460円	10,390円
平成14年度	14,180円	7,090円	平成19年度	14,100円	7,050円	3,520円	10,570円

(注意!!) 追納は保険料の免除を受けた期間の古い月から納めることになっています。ただし、保険料の免除と学生納付特例を受けた期間の両方がある場合は、どちらかを先に納めるか選択することができます。

10月社会保険出張相談日 9日(木)水俣市もやい直しセンター、23日(木)芦北町役場

問い合わせ先 ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165、役場住民課住民班 ☎78-3111 (115)



パパ 広之さん ママ 梨沙さん

21世紀は お任せ! 赤ちゃん こんにちは!!

うえた みゆ
上田 心優ちゃん
(古川地区)
平成19年6月3日生まれ

パパから一言
よく笑う心優。これからもお姉ちゃんとたくさん笑ってね。

ふちがみ はると
淵上 大翔くん
(浜崎地区)
平成19年5月9日生まれ

ママから一言
大翔の笑顔にいつも癒されています。いつまでもその笑顔でいてネ♥



パパ 幸哉さん ママ 美里さん

ご寄附・ご芳志お礼 (敬称略)

○社会福祉協議会へ 【香典返し】

地区名	世帯主	故人
小津奈木	永田京子	厚
小津奈木	永田弘	ハナエ
中尾	木村喜一	キヌコ
古中尾	長原五子	スミエ
川内	宮崎豊範	眞澄
平国下	前田チサ子	敏
中尾	農添保雄	シメ

以上の方から金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきます。また、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数 (平成20年9月1日現在)

人口総数	5,391	(-15)
(男)	2,542	(-8)
(女)	2,849	(-9)
世帯数	2,016	(-2)

さくら団地好評分譲中!

- ・坪単価 52,000円～
- ・1区画あたり面積 72坪～
- 詳細については、総務課企画財政班 ☎ 78-3111 (216) まで

のさりのきもち日録

敬老会の平国会場。平国小1・2年生児童が、おじいちゃん・おばあちゃんへの日頃の感謝の思いを発表しました。
「おばあちゃん、いつもおいしいごはんを作ってくれてありがとう」、「おじいちゃん、雨の日に迎えに来てくれてありがとう」、「おじいちゃん・おばあちゃん、ゲームを買ってくれてありがとう」etc...
子どもたちの素直な気持ちが伝わってくる美しい言葉を聞いて、僕は胸が熱くなったと同時にハッピーしていました。こんなに素直に誰かに「ありがとう」を言ったのはいつだったろう?大人になると素直な「ありがとう」がちょっぴり恥ずかしくなるものです。でもそれを言い訳にはしれないと思う。身近にいる大切な人に、あらためてきちんと「ありがとう」を伝えようと思いました。合掌!(daisaku)

古中尾地区で恒例のかかし祭りが開催

9月7日から28日まで、古中尾地区で恒例のかかし祭りが開催されました。これは、地域の活性化と住民の交流を図るため、古中尾活性化委員会(山本和美会長)が中心となり、地区の子供会や老人会などの協力を得て8年前から実施しているものです。今年も農道沿いに約90体のユニークなかかしが設置され、訪れる人の目を楽しませました。
また、9月14日には古中尾公民館周辺で地元でとれた新鮮な野菜の販売などが行われ、大勢の人で賑わいました。



水俣芦北地域子ども環境サミット & 森林教室に参加しました!

つなぎ緑の少年団通信



9月13日、水俣市もやい直しセンターで開催された「水俣芦北地域子ども環境サミット」において、「野外活動を通して自然や環境の大切さを考える」と題して事例発表を行いました。発表では、これまでの体験活動で気づいた自然の大切さなどについて、映像を交えて立派に説明を行いました。

9月14日、古中尾のかかし祭りに合わせて、古中尾里山で森林教室(古中尾森友会主催)が行われ、少年団員や地元の子どもたち約15人が参加しました。当日は五感を使ったネイチャーゲームに挑戦し、虫眼鏡等を使った自然観察を実施。終了後にはナスの収穫とバーベキューを行い、楽しい一日となりました。

